

神奈川県文化部に「マグカルグループ」というセクションがあります。黒岩知事になってから、「マグネット(磁石)のように人や人の心を引きつけよう」という方針を立てた中で文化芸術の魅力で人を引きつけることを「マグネットカルチャー」の造語を作り「マグカル」と略したのです。

横浜市民ミュージカルが「おさん伝説」を公演した時、知事が大学時代「ミュージカル研究会」に所属していた話を聞いたので、チラシをお渡ししたところ「すぐ見に行く」というお返事がありました。

私たちが初めてマグカルグループに呼ばれたときのお話の中で私たちは30年前から地元の伝説などや内外の先人たちの活躍を題材にして構成していることを申し上げたところ、早速「地劇」という言葉を作り、県内の歴史などをドラマチックに仕立て、地の人の郷土愛を高め、県外から訪問者を呼ぶと言うマグネットになると県の受け止めや進行は迅速であったのです。

早速神奈川県劇ミュージカル公開コンペを作りましたが、第1回はこちらの日程調整の都合で参加出来ず、2回目は私どもの横浜市民こどもミュージカルの「信じれば叶う」が最優秀賞を頂いたのです。そして今回。

## 「空飛ぶ絵師の贈り物」 県地劇コンペ 最優秀賞 受賞!

いたしました。2時間の公演を30分に凝縮する大作業の上に輝いたので。

コンペの相手は「東海地区民ミュージカルユニット」と「演劇ユニットメルシーライオン」でした。福島先生の脚本、天野先生の手直しから始まり、舞台監督、衣装部、制作、応援団、誰もが手を抜かず、一步も退くことのない快挙でした。

優勝が決まった瞬間から会場からも大きな拍手が鳴り止まなかったのです。みんな「おめでどう」「お疲れ様でした」。その様子はYouTubeで公開中。

私はこどもの頃から磁石に異常な興味を持ちU字型の磁石に紐を付け引きすると他の他、砂鉄が付き嬉しかった記憶があります。磁石に関する本も何冊も買った歴史も調べました。羊飼いになった少年「マグナス」が鉄の付いた杖で山

道を登った時、杖が何かに惹かれるような感じがして雇い主に知らせたのです。それが磁気を持つ石であったのです。その少年の名から磁石をマグネットという説があります。また紀元前700年以前、中国ではハイテク戦争があり、方

や煙幕で煙に巻いて居所をわからなくする、そして敵方は指南車というものを作り、手を差し伸べた仙人の人形を車に乗せ、どこで曲がっても南を指すと言う仕組みを考えて戦い双方譲ることはなかったという話があります。今でも人に何か教えることを指南と言いますね、その言葉です。

私は20位年前、児童劇団のあった頃、こどものためにいくつかのストーリーを書きました。その中に「幕末忍者横浜合戦」があります。これは黒船が日本に来た時の目的は日本の磁石の調査という設定でした。

写真上 マグカルコンペ最優秀賞受賞、福島先生のごあいさつ。  
写真下 赤い靴ジュニア定期公演「ブレーメンの音楽隊」の1シーン。

**こどもの日コンサート5月5日** 横浜みなとみらい大ホール(全席指定)  
1回目 13時~14時(開場20分前)小学生より高校生1000円大学生以上2500円  
2回目 15時30分~16時20分(開場20分前)0歳~高校生1000円大学生以上2500円  
0歳~未修学児童は2回目です。一般の方は事務局扱いで10%割引になります



実は長野県伊那市の高遠近くに「分杭峠(ぶんくいとうげ)」というところがあります。ここは磁石のN極とS極が押し合って0度というところ。中央構造線の真上にあるのです。日本には構造線が2000近くあってその上に人が立つとなんとも爽やかで今までにない感覚があると言います。日本の超有名な神社はこの構造線上にあり、お寺の修行僧の修行場もここを選んでいると言います。神社の境内にいますと感じたこともない安心感があることありますがそのせいなのでしょう。私もまだまだ研究中ですので多くは申し上げられません。地震や身体にも深く関わっているようです。ケネディ大統領が就任のあいさつの中で、アメリカは世界の国に学ぶことは沢山ある、例えば日本の磁気学というくだりがありました。この世界では日本は先駆者であるのです。また新しい情報はお知らせします。

3月27日(水) 第32期赤い靴ジュニアコーラス定期演奏会が杉田劇場で開催されました。通常は6月の休日でしたが、年間を通じての出演を考慮し三月を試みましたが、学校が春休みでも当然お仕事されているご両親には大変ご迷惑をおかけいたしました。会場探しは至難ですが、来期はご理解を頂いて時期を含め休日をお願いしてみます。

さて、1年間の集大成ですが、先生方のご指導よろしきを得て皆成長しましたね。前はよく「顔が怖いよ」と言っていたのですが、今回は全体に明るい顔で歌っていました。振りのある歌もさりげなくこなしていました。選曲も良かったと思います。ますます年齢的にも合っていたのでしようね。赤隊IIIの歌には多くの方がさすがというなすずいていました。赤隊I、II、IIIの銀河鉄道999も元気がありました。

第2部の全団員出演、合唱ミュージカル「ブレーメンの音楽隊」は、それぞれの個性が会話に出ていて物語りが伝わり、楽しく受け止めることができました。たまに練習を見に行った時はまだ朗読が小声で、公演までに間に合うのかなと心配していたのですが、本番のステージでは酒井先生の作られた小道具とともに皆を感動させたのです。「成せば成る、成さねば成らぬ何事も 成らぬは人のなきぬなりけり」米沢藩主の上杉鷹山の言葉です。

2019、3、30 団長 松永 春

### 今後のスケジュール

- 5/5(日) こどもの日コンサート 横浜みなとみらい大ホール  
1回目 13時~14時  
0歳より高校生 1000円  
大学生以上 2500円  
2回目 15時30分~16時20分  
小学生~高校生 1000円  
大学生以上 2500円  
0歳~小学生未満は2回目
- 5/20(月)~22日(水) 横浜みなとみらい大ホール  
「ゴールデンウェーブ in 横浜 ザ・シワクチャーズ横浜出演  
17日(火) Dブロック10:40(傾入場料500円 事務局にあり)
- 5/25(土) 山下公園赤い靴像前祝 横浜開港160周年式典  
出演 五大路子、ありあけ会長  
赤い靴ジュニアコーラス 12:00~
- 6/16(日) 関内大ホール 中区ダンスフェスティバル  
第1部13時~ 第2部18時~  
入場料 各部 600円
- 7/27(土) 28(日) 詳細後日 横浜市民こどもミュージカル 関内小ホール 3回公演